

高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科 社会 科目 地理総合

教 科： 社会 科 目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書： 高等学校 新地理総合 帝国書院)

教科 社会 の目標：

【知 識 及 び 技 能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理の基礎的な知識を身につけ、地図や地理情報システム（GIS）を使うことができる。	現代の世界の諸課題、また地域の諸課題に対して、地理的な見方を身につけ、考察できる力を養う。	地理総合で学んだ知識や地図、地理情報システム（GIS）使って、自ら設定した課題の解決に取り組もうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ・時差の計算方法や、世界地図の種類などの地理の基本的な知識を身につける。 ・世界の自然環境と人々の暮らしについて、理解する。 ・地理情報システムの使い方などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地図の情報や、自然環境から日本と世界の違いや共通点を見いだす。 ・地理情報システムから地域の課題などに気付く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地理で学んだことを活かして、活用する。 ・世界情勢や地域の出来事に地理の知識を活用する。	○地図でとらえる現代世界 ・緯度経度 ・世界地図の種類 ・国家と国境 ○生活文化の多様性と国際理解 ・生活文化の多様性 ・世界の地形と人々の生活	【知識・技能】 ・時差の計算や、世界地図の種類など地理の基礎的な知識を理解している ・地理情報システムの基本的な扱い方について、理解している。 【思考・判断・表現】 ・課題やワークを通して、世界と日本の地理的な違いや共通点を見いだせている。 ・地理情報システムを活用して、世界や自分の地域の課題を発見している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業で学んだ内容を日常生活などで活用しようとしている。	○	○	○	12
	【知識及び技能】 ・世界の気候や宗教の違いにやる生活文化の違いについて、理解する。 ・各地の特色と基本的な知識について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・気候や宗教の違いがどのように人々の生活に影響を与えるかについて見出せる。 ・各宗教や気候の違いや共通点について見出せる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・日本と世界の違いや共通点を宗教や機構の観点から見いだそうとする。	○世界の気候と人々の生活 ・オセアニア ・東南アジア ○世界の宗教と人々の生活 ・イスラーム地域 ・インド ・ヨーロッパ	【知識・技能】 ・世界の気候や宗教の違いにやる生活文化の違いについて理解している。 ・各地の特色と基本的な知識について理解している。 【思考・判断・表現】 ・気候や宗教の違いがどのように人々の生活に影響を与えるかについて説明できる。 ・各宗教や気候の違いや共通点について気付く、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本と世界の違いや共通点を宗教や機構の観点から見いだそうとしている。	○	○	○	14
2 学 期	【知識及び技能】 ・代表的な地域の歴史背景のの基本的な知識を身につける。 ・植民地支配、国家体制が人々に与える影響について、理解する。 ・各地域の農業、工業、知的産業について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歴史的出来事が人々の生活にどのように影響しているかを考察する。 ・工業立地など地域の産業がなぜ発展しているかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地理で学んだことを活かして、活用する。	○歴史背景と人々の生活 ・ラテンアメリカ ・アフリカ ・ロシア ○世界の産業と人々の生活 ・アメリカ ・東アジア ・ヨーロッパ	【知識・技能】 ・代表的な地域の歴史背景のの基本的な知識を理解している。 ・植民地支配、国家体制が人々に与える影響について理解している。 ・各地域の農業、工業、知的産業の基本的な知識が身につけている。 【思考・判断・表現】 ・歴史的出来事が人々の生活にどのように影響しているかを考察できる。 ・工業立地などの条件と産業の発展について地理的な説明ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な世界の歴史的背景を知って、自分事のようにとらえようとしている。	○	○	○	14
	【知識及び技能】 ・様々な地球課題の基本的な知識を身につける。 ・地球的課題に対して、日本や世界がどのような取り組みをしているかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・持続可能な社会づくりに向けて自分の立場を示す。 ・地球的課題の原因について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・持続可能な社会づくりのため自分ができることを見つめる。	○地球課題と国際協力 ・環境問題 ・資源問題 ・エネルギー問題 ・人口問題 ・食糧問題 ・先進国と後進国 ・居住問題	【知識・技能】 ・様々な地球課題の基本的な知識について理解している。 ・地球的課題への日本や世界の取り組みについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・これまで学習した事を踏まえて持続可能な社会づくりに向けて自分の立場を示している。 ・地球的課題の原因について考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な地球的課題を自分事として捉えている。	○	○	○	14